

木材ジャーナル 名古屋・せぶ

令和2年5月号 No.156

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合

非常時だからこそ ～コロナ以降の世の中の変化を考察

名古屋木材組合
組合長 西 垣 洋 一

【感染防止策の徹底と更なる強化を】

新型コロナウイルスの脅威が日本を襲っています。政府はウイルス封じ込めに向け、4月7日から5月6日まで、全国に緊急非常事態宣言を発令、その期間は更に1カ月延長されました。このような状況にあつて、封じ込めの最前線にいる医療関係の皆様、社会インフラの維持に尽力されている皆様、休業要請を受け生活基盤である事業を休まれている皆様には、本当に頭の下がる思いでいっぱいです。そのご苦勞に報いるためにも、今私たちがしなければならないことは、自身の感染を防ぐ行動が周りの人の感染防止につながることをしっかり認識し、次の行動をとることです。

1. 正しい手洗い、正しいマスクの着用、咳のエチケットの遵守
2. 「密閉空間」「密集場所」「密接場面」の3つの「密」を避ける行動の徹底
3. 政府から要請されている、人との接触を最低7割、極力8割削減する行動

【コロナ以降の世の中の変化の考察～雇用を守るために】

今、企業に求められている命題は、いかに雇用を守るかに尽きます。感染防止のための行動は、社会・経済活動の縮小を意味し、事業環境は大変厳しいものになります。「経営を止めない、経済を止めない」ことは短期的な大原則です。失業者を生み、社会基盤に歪みをもたらし、二次・三次災害への影響は計り知れません。企業は社員の健康と雇用を守る行動の両立が求められています。

今後、社会は次の6つのステップで変化すると予想されています。

- 第1段階 パニック（終わりが見えない恐怖） 現在
- 第2段階 悪化した経済データと更なる感染者の増加
- 第3段階 中小企業の倒産、雇用環境の悪化、サービス業淘汰
- 第4段階 販売不振、過剰投資（先送り）、大企業倒産
- 第5段階 企業活動の再開と政策投資効果の出現
- 第6段階 新事業・新ビジネスの創造と経済活動の変化

コロナ収束後の世界は、既存の「価値観」の崩壊・変化が想定され、特に世代間の考え方の違いが浮き彫りになり、新しい価値観の創出が拡大するものと予想されます。

次の「7つの緊急提言」（タナベ経営）もぜひ参考にされ、経営者としてのリーダーシップを発揮していただきたいと思います。

【タナベ経営からの7つの緊急提言】

1. 資金繰り対策 ～ショック後3～6カ月の先行資金繰りに要注意
2. 金融機関との関係強化 ～メインバンクを明確にした資金手当て
3. 全天候型経営の業績シュミレーション ～雨に備え、今に集中せよ
4. サプライチェーンシフト ～供給と物流網の再構築
5. 人材資源の適正シフト ～総動員の最適配置で難局を乗り切れ
6. BEP（損益分岐点操業度）の経営 ～あらゆる生産性を抜本的に革新する
7. 政府や自治体からの支援・助成・法律改正など ～すべての支援策を活用せよ

“いま、木に本気” ぐらしに活かそう木の良さを

さわやかとーく

ゲスト：野間 隆宏 名古屋木材青壮年會會長
聞き手：川村 寿男 広報委員長 (名古屋)

「さわやかとーく」のゲストに名古屋木材青壮年會(NMS)令和2年度會長の野間隆宏氏をお招きしました。新型コロナウイルス感染による、かつてない大變動の時、第58代會長の任が託されました。先が見えない困難な状況に対し、「困った時は基本に立ち返ろう」と木青連の綱領を読み返し、「會員の交流と相互の啓発に努めよう」と訴えます。ピンチをチャンスにすべく、新會長の手腕が期待されています。

(聞き手は川村 寿男広報委員長)

— 4月10日の總會で會長就任ということですが、總會も最小限で行われたと聞いています。大変な状況ですが、まず會長就任の抱負からお聞かせください。

野間 名古屋木材青壮年會を、全員で支えて盛り上げていきたいと思っています。住宅でイメージすると、會長が大黒柱、副會長や各委員長が柱となって家を全員で支える、そんな會をつくりたいと思っています。昨年度は名古屋で開催された全國大會の準備のため、定年を超えて残っていただいた會員も含め、この4月に8名が卒業です。新たに2名の方が加わりましたが、39名から32名に縮小です。当然、少人数での運営が必要になってきます。昨年までの4委員会制を6委員会とし、副委員長を置かず、全員参加型のNMSにしたいと思っています。

會長スローガンは「共に助け合い、成長しよう」としました。屋根を支える時、横の柱通しが強くつながっていれば、さらに頑丈な家になります。會員が自分の担当でなくとも進んで助け合い事業を進めていく、そんな関係を築いてほしい。また、ただ参加するだけでなく、そこに何が足りなかったかを振り返る意識をもってもらいたい。成長するという言葉に、そんな意味を込めました。

現在も會長として反省と学ぶことばかりです。失敗は貴重な学びと考え、積極的に参加すること。1年後には會員の皆さんとともに一回り成長したと感じられるよう頑張りしたいと思います。

— 全國大會も無事、終了しました。今年の事業活動はどういう予定ですか。

野間 コロナの影響がこれだけ大きくなるとは想像もできず、人が集まれない中で何ができるかを検討しているところです。まず、役員協議は「ZOOM」を使ってオンラインで行っています。経験のない人でも、やってみると使い易いという感想もあり、かなり使えるツールです。何もできないからしないのではなく、今できることは何かを考えたい。困った

時は基本に立ち返るべきだと思い、木青連の基本綱領を読み返しました。「同じ世代の木材人として交流を深め、相互の啓発に努めよう。若い英知と情熱を結集し、不屈の精神をもって行動しよう。木材界の発展



を通じ、よりよい社會を建設しよう」。ポイントは「交流を深め、相互の啓発に努めよう」だと思い、こういう状況の中で出来ることを考え合い、知恵を絞り出しているところです。今まで経験したことのない社會状況ですので、苦勞はあると思いますが皆さんと力を合わせ、実行していきたいと思っています。

— 現在の会社での仕事はどんな分野ですか。

野間 入社以来、倉庫部門やチップ工場を経験し、現在は國産材事業に携わっています。設楽町にある弊社の丸太集積所に山主さまから直接丸太を買って集材し、チップ製造や賃挽きで製材し、パレット、梱包向けの製品の販売を行っています。B～C材を利用して貴重な資源である國産材を生かす事業を進め、持続可能な社會の構築を通じて社會貢献ができればと思います。

— 好きな言葉や、人物があれば、ご紹介ください。

野間 誰が言ったわけではありませんが、「正しい道に進みたい」という言葉ですね。独り言のように常に自分に問いかけています。「正しい」とは大雑把な言い方ですが、その判断基準を磨くことができるよう、常に学びが必要だと思っています。

尊敬する人は、伊那食品工業の最高顧問の塚越寛さんです。「利益はうんちみたいなもの」と「年輪経営」という本を若い時に読み、強い印象を受けました。「人件費は目的だ。大きく成長してはいけない」という考え方は、普通の經營者の視点と違って、新鮮でしたね。こういった会社が増えると社會も幸せになると思っています。

野間 隆宏氏 (のま・たかひろ)

昭和50年5月生まれ。45歳。立命館大學理工学部生物工学科を卒業。名古屋木材(株)で2年間の勤務を経て、名古屋港木材倉庫(株)に入社。大學後輩の妻、香葉子さん、中学3年生の長男を頭に、二人のお嬢さんの家族に囲まれる。

◆ 合縁木縁 ◆

「買いだめ」

今般の新型コロナウイルスの影響により普段、耳にすることがなかった言葉が身近となりました。「緊急事態宣言」「外出制限、自粛」「都市封鎖」「ロックダウン」等、どれをとっても不安に直結する言葉です。そして、その不安に誘発された事による行動として「買いだめ」が挙げられます。いつでも、どこでも購入する事ができたマスクが2月以降、陳列棚から消え空のままです。またティッシュペーパー、トイレットペーパー等、紙類も不足の状況が暫くの間続きました。これらの買いだめは不安に誘発されての事なのは容易に想像できます。しかしその行動は自分の為だけでなく、自分以外の誰かの為の買いだめではないかと思うのです。自分の感じている不安を自分以外に与えてはいけないという思いが人々を買いだめへ動かす要因だと思います。親が子供を思い、家族を思い、友人思う。思う先は様々であり無限です。

先日、遠方に住む家族からマスクが届きました。きっと自分たちも十分な数が手元にあるわけではない中、私たちが思い送ってくれたのだと思います。量は少しでしたが確かな安心感があり、本当にありがたく心には大きな余裕が生まれました。そしてそんな心の余裕を少し身近なところから他者に向けていく、そんな好循環が終息への第一歩ではないでしょうか。1人の1か月の安定より30人が1日を不安なく過ごせる事を考えてみる。それが今、1人1人にできる最大の事だと思います。今日、スーパーへ行って買い物が出来ること、病院に行けること（カナダに住む友人が以前話してました。保険に入っているも薬代は5千円から1万円、待ち時間は1か月程度が通常、アメリカでは薬代がさらに2倍から3倍、救急車を呼ぶと1回50万円かかるようです）を当たり前だと思わず、最前線で闘う医療従事者の方々インフラストラクチャーに従事するの方々など感染のリスクを覚悟し従事して下さる方々の思いの上に成り立っていることに、感謝の気持ちを忘れず必要なものが本当に必要な方々のもとへ届くことを願います。そして1日でも早くこの事態が収束することを心から祈り行動をしていこうと思います。

今回は、株式会社サンコー 営業本部 営業企画部長 物流部長 榎間蘇鉄氏にお願いします。

名古屋：津田産業株式会社 ツダモク事業部
名古屋営業所 所長 池田哲也

◆ 自遊ご異見番 ◆

「新型コロナウイルス」…の話

世界で感染者数300万人超、死亡者数20万人超(4月30日現在)。日本においては東京五輪の延期、非常事態宣言による外出自粛、休業要請。新型コロナウイルス関連の暗いニュースを書き出せば切りがありませんし、今もなお先が見えない状況が続いています。

報道機関は連日感染者数を伝え、医療施設・商業施設の窮状を訴え、外出要請に従わない人達を糾弾し、「この状況はいつまでつづくのでしょうか」と締めくくります。

「自粛疲れ」「コロナ疲弊」と言いますが、毎日のように伝えられるこのような報道が一層疲れを増幅しているのではないのでしょうか。現状を伝えることは必要ですし、重要なことではあると思いますが、現状を理解している人は十分自分を律しているはずですし、この期に及んでパチンコや「密」な場所に出かける人には今更何を伝えても響くことはないでしょう。そのせいか不謹慎かもしれませんが、最近はコロナ関連のニュースはあまり見なくなりました。毎日同じことを繰り返し聞くのがちょっと辛くなってきたからです。

この原稿を書いているのは5月7日。3日前に緊急事態宣言が延長されました。私は電車通勤なのですが連休前よりも明らかに乗客が多かったですし、各地で今日から営業を再開する施設もあるようです。今後は地域の感染状況次第で順次再開されていくのだと思いますが、これまでの反動で人々が集まり「密」になった結果、再びの感染拡大にならなければいいと思います。

マスクも一時のパニック状態から少しずつながら改善され、まだまだ高価ではありますがいろんなルートで購入出来るようになりつつあります。個人的には「アベノマスク」よりも「SHARP」のロゴ入りのマスクの方が欲しいですけどね。

新型コロナの話題はさわりだけにして、明るい話にしようと考えていたのですが結局最後までコロナになってしまいました。いつになれば以前のような生活に戻るのか分かりませんが、それまでは手洗い、うがいをこまめに行い、おとなしく自粛を続けたいと思います。

みなさんも感染しないよう気を付けてください。

名古屋 広報委員：余吾壮一（株）東海木材相互市場

飛島村加藤光彦新村長と懇談

西部臨海部への公共アクセスの誘致を

令和2年4月22日に名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会の服部伸一会長は、飛島村の加藤光彦新村長を訪問し懇談しました。和やかな雰囲気の中行われた懇談では服部会長から「名古屋港西部臨海地帯へは、名古屋駅や栄からのアクセスが不便なので名古屋環状二号線の開通も視野に入れ、直通バス等を検討していただき、臨海部への交通の利便性の改善による雇用充実に繋げてほしい」と話し、加藤村長からは「臨海部のみならず、村民にも利用してもらえるよう、例えば停留所を村民の利用しやすい場所にも設け、村民にとっても臨海部にとっても互いに便利な交通のアクセスを検討していきましょう。また住宅地の分譲等で雇用充実に繋げていけたら」と前向きなお話をいただきました。



☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

ナンバープレートが狙われています！

4月に入り、蟹江警察署管内で自動車のナンバープレートが盗まれる部品ねらい被害が多発しました。

- 【防犯上の注意点】
- ・自動車のナンバープレートに盗難防止ネジを取り付けましょう。
 - ・明るく管理された駐車場にとめましょう。
 - ・不審な人物や車を見かけたら、警察に連絡して下さい。

◆ 広告コーナー

人と環境のことを一歩進んで考えています
中国木材株式会社

どう使う!?

ムク・ボード

国産スギ・国産ヒノキ
床倍率3.0倍 (標準サイズのみ)
F★★★★

厚み：24、28
大きさ：910×1820
955×1910
単位：mm 1000×2000

イ味があつて
イイですよ。

活用術はコチラ 中国木材 検索

快適な環境づくりに取り組む

INOUE

■ バグフィルター集塵機 ■ 破砕機 ウッドグラインダー ■ 木質ペレット製造装置
■ サイクロン集塵機 ■ 粉碎機 ファンシュレッター ■ プリケッタ
■ 定量排出装置 ■ 火花探知器・安全装置 ■ 送排風機
■ トラック積載装置 ■ 異物除去器 ■ ダクト部品

井上電設株式会社 | 名古屋市中区金山4丁目3-17
TEL (052) 322-5271
FAX (052) 332-5273

<http://www.inoue-d.co.jp> E-mail: tech@inoue-d.co.jp

発行 名古屋木材組合
発行者 西垣洋一
〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
TEL <052> 331-9386
FAX <052> 322-3376
【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
発行者 服部伸一
〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74
TEL <0567> 57-2017
FAX <0567> 57-2018
【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会